



## 幼児と園芸

阿久沢栄太郎

### はじめに

秋になると花の色もさえ、美しさを感じる心のゆとりもでき、花だんの花をたのしむには絶好のシーズンということができましよう。

九月から十月にかけて咲く花の種類は春の頃ほど多くはありませんが、季節的な感覚がじゅうぶんにたのしめる特色を持った花が多いので幼児といっしょにたのしんでいただきたいと思えます。

### 一、秋のころ咲く花

九月の花だんは、秋風がたつたといつてもまだまだ、夏の名残りをとどめていて、ちよつと晴れてつよい日ざしを受けると、夏の花だんとあまり変わらないような感じを受けることが多いものです。

しかし、九月から十月の声を聞くようになりますと、秋色豊かなものが目をたのしませ、暑かった夏の感覚から秋の感覚へみちびいて季節感をみたしてくれます。

その代表はなんといってもコスモスの花と、ケイトウです。また、サルビヤ（ひごろもそうともいいます）です。

また、ダーリアの花も霜の降りるまでは見られます。

とくにダーリアは、九月頃までに花をいちど全部切ってしまうと、秋になってからもういちど花をつけ、一年に二度花がみられますのでためてみていただきたいと思えます。

コスモス、サルビヤ、ダーリア、キクなどは秋のころ花を見る草花ですけれども、いずれも春のころから心がけておかなければ秋にみられない花です。このような秋色を色どる花を、幼児とながめて、図画やお話の材料にしていくことはたのしいものです。

次に、かわつたところを一つ紹介しておきましよう。八月下旬頃になりますと、デパートの園芸部や種苗商の店さきなどに次頁の写真のような球根がよくお目みえしているようです。

花のカムチルコ



これは、コルチカムというなまえの草花です。この球根は部屋の中の机の上や窓辺にかざっておけば、自然に花を開くというかわりだねです。(もちろん土の中へうめておいても花は咲きますが……)

この球根をいくつか購入してきて、幼稚園の部屋の窓辺に並べておくのもおもしろいと思います。

九月中旬から下旬にかけて桃色の美しい花が開きます。全く水分を必要としないので、別に手入れの必要はありません。幼児

も喜ぶと思いますので、今年は間に合ったためしてみてください。絵をかく材料にもなりません。

(花が終ったら花だんのすみに埋めておいてください。来年の春になると、元気よく葉をのびます。そして、六月半頃には葉が枯れてきます。その時期に掘り上げてきて、再び机の上にかざっておくと、九月半頃には花を開くわけです。これは、ヒガンバナ(マンジュシャゲ)が春の頃、葉をのびし、葉が枯れてなくなってから九月頃花をつけるのと、季節的にしています。)

## 二、秋の手入れと、

### 種まき、球根植え

秋の十月は、春咲きの種のまき時です。

気候もよくなるので時間のやりくりをして

①幼児といっしょにする種まき(幼児に直

接まかせることはできませんが……)

②先生が幼児のためにまいてあげる種まき

の二通りにわけて計画されるとよいと思います。

球根の植えつけなどは、幼児といっしょにしても興味があると思います。

種まきの方は、なにぶん種子が小さいので、いっしょにまく作業は無理ではないかと思えます。

①幼児といっしょに植えこむ——球根うえ

球根植えというとすぐ、チューリップ、ヒヤシンス、クロッカス、せいせんと、頭の中に浮かんでくると思いますが、これらの花は、寒い冬を越して二月終り頃から三月、四月にかけて咲く花で、ほんとうは幼児には長すぎて待たせるには負担が重すぎると思います。

そこでこのようなものは先生がまく方の計画にまわしておいて、幼児といっしょにまくものは年内に花がみられるものがないかと思えます。

これには、サフラン、早咲きせいせんがあります。サフランはクロッカスに非常によくにいます。

ちょっとみたくらいでは、クロッカスと

みわけがつかないほどです。しかし九月終りから十月初めに球根植えをすると、十一月から十二月頃には花を開きます。

すこし、あたたかいところをえらんでうえておけば割合にみじかい期間に花をみる  
ことができ、たいへん好都合です。今年の  
新しい計画としてためしてみてください。

また、早咲きすいせんも九月終りごろから十月はじめのころ植えこんでおけば年内に花がみられますので、あたたかい場所をえらんで、幼児といっしょに植えこんでおくとよいでしょう。

②先生が幼児のために、まいたり植えたりする計画

(1)秋のたねまき

まず、たねまきがあります。

秋まきのたねは非常に多いので、どんなものをえらぶかは、幼稚園の実情によってみんな違ってきますが、いちばん育てやすいものは、次のような草花のたねでしょう。

花をつけたルビナス



○キンギョソウ

○パンジー(さんしきすみれ)

○やぐるまそう

○きんせんか

○ルビナス(のぼりふじ。寒さによわいの

で霜にあてないよう)

○スイトビー(寒さによわいので霜にあて

ないよう)

○ひなげし

これらの花は来年の四月～六月頃まで咲きますから、その頃の園内のようにすを考えて、まく位置をきめるとよいと思います。

(2)球根植え

これは、ヒヤシンス、チューリップ、クロッカス、すいせんなどの球根が適当です。

これらの球根は、たいへん丈夫で、霜や霜柱のたつところでも大丈夫ですから、園内の適当な位置をえらんで植えつけるとよいでしょう。

植えるときは、およそ球の直径の二倍位の深さに植えこむのが定石です。

地面に植えこんだものは水をよったりする必要はありません。

ただ、室内に持ちこんだりするために、鉢植えの分もつくっておくとよいでしょう。

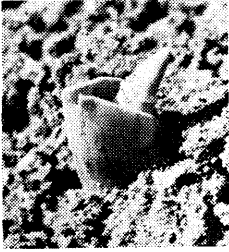
これは、ふつうの土を鉢にとつて、すこし浅めにうえこみます。そして土をかわかさないよう、時どき水をやらなければなりません。

このようにしておくとは観察にはたいへん  
 便利です。

球根の生長はおそく、とくに厳寒の頃は  
 ほとんど生長しませんし、また、寒いので  
 幼児たちは、クリスマススの頃から正月、二  
 月は、これらの球根からは全く遠ざかった  
 生活になってしまおうと思います。しかし、  
 三月の声に草木もねむりをさます頃には、  
 すいせんやクロッカスは最早や花ざかりに  
 なります。

チュウリップ

11月頃



3月終り頃

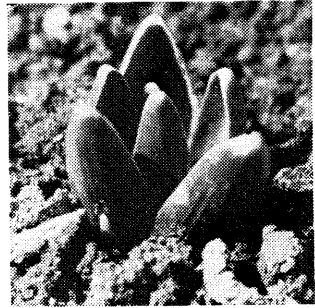


×

×

ヒヤシンス

11月頃

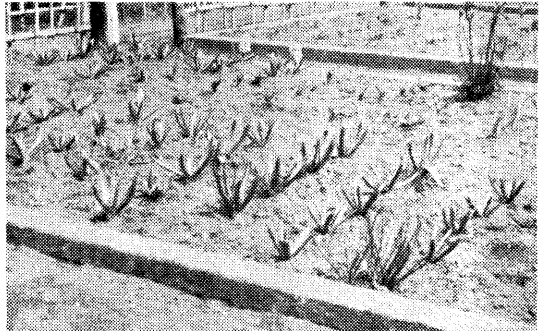


2月頃

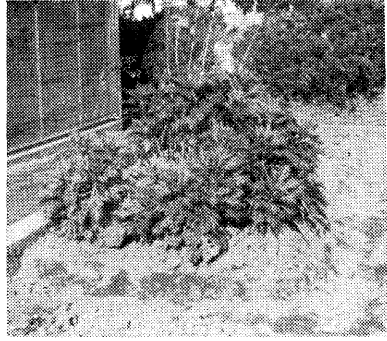
×

×

3月初めの頃



10月頃のマーガレット



霜にかかるとこのように枯れてしまいます



この頃、絵をかく材料や観察の材料に計

画されるとよいと思います。

(c) さし芽をする

秋のころのさし芽というのはちよつとめ  
ずらしいと思うでしょうが、この頃しなけ

ればならないものもあります。その代表は

マーガレットです。

春の頃、真っ白な花を咲きほこったマー  
ガレットもこのころは葉を茂らせていま  
す。しかし、マーガレットは霜に弱く、一  
回かかっただけでずつと弱って、二〜三回

かかると枯れてしまいます。

そこで木箱に土を入れてその中に若い芽  
の部分でさし芽して、霜のあたらない部屋  
の中の日当りのいい場所へおくようにしま  
す。

すると冬を越して、春の頃にはまた真っ

白い美しい花を開くようになります。

マーガレットには、非常によく似た花が  
あります。しかも花の咲く頃も同じなので  
よくまちがっているようです。

シャスターデージーという草花です。マ

ーガレットは根元が一本になっているのに  
くらべ、シャスターデージーは根元からた  
くさんわかれていて、みるからににぎやか  
な咲き方をしています。これは寒さにも強  
く、寒いとき霜のおりる所に放っておい  
てもなんとありません。

もし、マーガレットやシャスターデー  
ジーも植えておこうというところでは、手入  
れをして準備しておいてください。

### 水栽培をする

これは近頃ではどこの家庭でもまたどこ  
の幼稚園でもよくみかけるようになり、改  
めて書く必要もないと思いますので、かん  
たんに必要と思われることだけ書いてみま  
しょう。

チューリップ、ヒヤシンス、クロッカス  
などは厳寒の寒さにあてないと、りっぱな  
花が咲かないのです。

そこで、わざわざあたたかい窓辺に出し  
ておく必要はないわけです。また、水栽培  
をはじめから最少限二週間位は暗い所へ

ヒヤシンスの水栽培



おいた方が発根がよいのです。  
 発根したら室内に入れて置くようにする  
 とよいでしょう。また、日光のあたるところへ出しておくと、水がグリーン・ウォーター（みどり色になってくる）になってきたなく見えるようになります。これも直射日光のあたらないところへおけばたいい防ぐことができます。

もし水がくさるようでしたら、中に木炭を二〜三片ほうりこんでおけば、ある程度防ぐことができます。次に、りっぱな花を咲かせるには、時どき、肥料を与えてください。肥料はデバートなどで売っているハイポネックスという粉末になったものを使

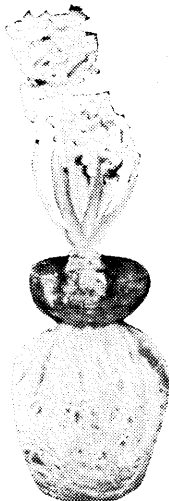


ヒヤシンスの芽

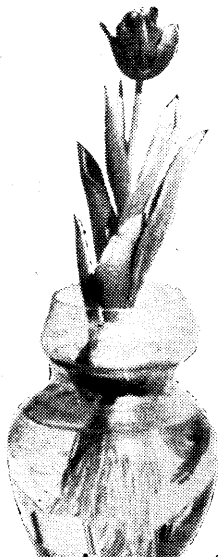
うと便利です。  
 これをまず、茶わんなどで耳かき二〜三  
 ばいとって水にとかし、グラスの中の水に  
 加えてやりましょう。十日に一回位が適当  
 です。

あまり濃いものをやると滲透圧の関係で  
 根がやけたようになってしまいます。

水栽培は観察や絵をかく  
 材料にも好適です。ぜひ、  
 やってみてください。



ヒヤシンスの花



チューリップの花

チューリップの芽

わき芽が出ています。こ  
 のようにわき芽が出た  
 つみとりましょう。

